

KSKQ

ゆうとおん

通信

一九九二年 九月三日 第三種郵便物承認 毎月(一・二・三・五・六・八の日)発行 定価50円

NO.139	2026年4月号	郵便振り込み口座 00910-9-106532
編集人 (社福) ゆうとおん通信 編集委員会 八尾市久宝園 2-30-4		

今回は、すもーるはーとのイチローさんにお話を伺いました。

安井…普段はどのような仕事をされますか？
イチローさん…卵の計量とか、段ボールの整理、野菜や牛乳の配達をしています。金刺の作業も頑張っています。

後藤…卵の仕事は割れるので、大変では？
イチローさん…慣れているので大丈夫です。

安井…パックの輪留めは、できる時とできない時がありますが、一人で頑張る気持ちが強いです。

後藤…段ボール整理は、どんな仕事ですか？
イチローさん…段ボールのテープを剥がしてから畳んで倉庫に運びます。溜まったら、車で売却に行きます。

安井…すもーるはーとの生活は？
イチローさん…仕事も楽しいけど、余暇で好きな音楽を聴いたり、ドライブで桜を見に行ったりするから、すもーるでの生活は楽しいです。ストレッチや体操にも参加しています。



イチローさん
1965年 香川県生まれ。
うえーぶでクッキー班に所属された後、現在は、すもーるはーとで配達や段ボールの仕事を頑張っておられる。

ここで、生きる ピシリーズ No.31

安井…最近は何も持たずに座ったり立ち上がったたりできるようになりました。配達の時にごく変わったなあ！と実感しています。ホームでの生活は？
イチローさん…土日はガイドさんと買い物や外食に行きます。

後藤…ホームでもストレッチ頑張っておられますか？
安井…リハビリでプランクができるようになりました。「痛い！」と言ったのはプランクですか？

イチローさん…プランクじゃなくて、寝ながら足をあげるやつがきついねん。
安井…体幹がしっかりされてきて、ドライブ中も車の動きで身体が左右されなくなりました。

イチローさん…リハビリの先生、頑張ってお教えてくれるから、頑張ろうと思ってる。
後藤…ほかに伝えておきたいことはありますか？
イチローさん…今年、オープン戦見に行つて、初めて阪神が勝ったのが嬉しかったです！

安井…将来の夢はありますか？
イチローさん…特にないけど、これからもグループホームで過ごしていきたいので、リハビリは頑張っていきたいと思います。

(聞き手) すもーるはーと・安井 のびやか・後藤

ゆうとおんはーと

しんねんど むか おだ はる きせつ
新年度を迎え、穏やかな春の季節となりました。
こんかい みな つた たいせつ ほうこく
今回は、皆さまにお伝えしたい大切なご報告があります。

いけだ ゆきこ ねん がつ にち ごぜん じ ふん しず たびだ
池田由紀子さんが、2026年3月20日午前7時28分、静かに旅立たれました。
きょうねん さい
享年59歳でした。

ゆうとおんたちあがいのころからのメンバーで、まわりのかたがたをリードしてく
ださる頼もしい存在でした。これまでたくさんの時間を共に過ごしてきた、大切な仲間です。

さいご す な くろーぶほーむ へや おだ じかん なか やす
最期は、住み慣れたグループホームのお部屋で、穏やかな時間の中、安
らかに過ごされました。

がつ にち おく かい おこな みんな おも で ふ かえ
4月13日には、ゆうとおんにて送る会が行われ、皆で思い出を振り返り
ながら、いけだ ところ こ めっせーじ おく
池田さんへ心を込めてメッセージを送りました。

これからいけだ たいせつ おも つづ たいせつ おも
池田さんのことを大切に思い続けていきたいと思ひます。
ところ めいふく いの
心よりご冥福をお祈りいたします。



しんにゆうしょくいん しょうかい 新入職員の紹介

ひらの まさかず
平野政和



がつ より ゆうとおんはーと で 勤務 する
ことになりました。

もの づく り が す き で、 さ を り ば ん に て ひ び
もの作りが好きで、さをり班にて日々
楽しく勉強しています。

いた ら ぬ と ころ が た だ 々 あ り ま す が、 え が お
至らぬところが時々ありますが、笑顔
で元気に働きます！



ゆうとおんうえーぶより、2026年度がスタートしました。
 うえーぶでは、4月から新しく新入職員の方を迎え、新しい顔ぶれでスタートしています。
 昨年はクッキングやダンス部の練習、カラオケやボーリングなど、みんなで一緒にする活動を大切にしてきました。今年度も引き続きおこなってきたいと考えています。
 利用者の方から、「～したい。」や、「～はどう？」といった自分たちがしたい活動を取り入れていければと思います。
 普段の仕事の時間とレクリエーション、両方の時間を持ちながら楽しい事を考えて行ければと思います。
 各作業班からテーマを決めずにメッセージを書いて頂きました。
 また新入職員の紹介もさせていただきます。
 今年も一年よろしくお願ひ致します。

《紙漉き班の今年の抱負》

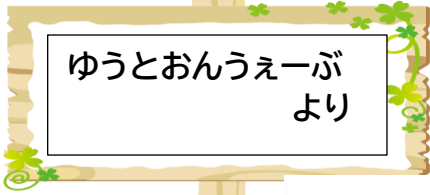
- 竹井さん・ジャバラ頑張る！
- 中矢さん・ジャバラ頑張る！前田さんと野球の紙を書く
- 吉川さん・ジャバラと紙漉きを頑張る！
- 西矢さん・ジャバラ頑張りたい。
- 鵜川さん・ジャバラ頑張りたい。
- 福島さん・ジャバラ頑張りたい。
- 小林憲さん・電車見たい！
- 山根さん・写真個展したい！（担当 富森）

《クッキー班より》

今回クッキー班についてご紹介します。毎日一生懸命クッキーを作っています。笑顔があふれていて、困っていたり、しんどいメンバーがいると優しい言葉を沢山かけてくれたり、助け合ったりと協力的で優しいメンバーさん達がいる素敵なクッキー班です。今年度も皆さまに喜んで頂けるよう、みんなで力を合わせて頑張りたいと思います。クッキー班最高～！！(当事者 藤井奏穂)

《内職班より》

今年度も今まで通り、作業も頑張り、外出する回数も出来るだけ多く持ちたいと思います。
 みんながたのしく、充実した時間を送れるようにしたいです！
 (担当 阪上)



田中 寧々さん
 新しい挑戦の機会を大切に、周囲の方々から信頼される職員を目指して成長します。

岡 望さん
 4月からゆうとおんうえーぶで働いてます！初めてでわからない事も多いですが、メンバーさんと楽しく過ごせたらなと思います。これからもよろしくお願ひします

ほーぷより

ほーぷの2階の改装をしました！



さをり班のお部屋が広くなりました。押し入れがコンパクトになり、すっきりとした感じになりました。



軽作業部屋は押し入れをなくしても、お部屋のスペースは変わりません。素敵な小上がりができました！



新年度から、新しいメンバーが2名増えたため、お部屋の一部を改装しました。きれいになったお部屋で、気持ちも新たにスタートします。これまで以上に楽しく充実した時間を過ごしていきたいです！

新入職員紹介



岩井 隆幸と申します。よろしくお願ひします。

新メンバー紹介



軽作業班
濱田 凌太郎さん

さをり班
小川 夢叶さん

★ ★ ★ ★ ★ ぱしらせ ★ ★ ★ ★ ★

「ほーぷバザー」開催！！

5月9日(土)

10時から15時まで (ほーぷ倉庫にて)

遊びにきてください！



伊賀の里モクモク手づくりファーム に行ってきました。

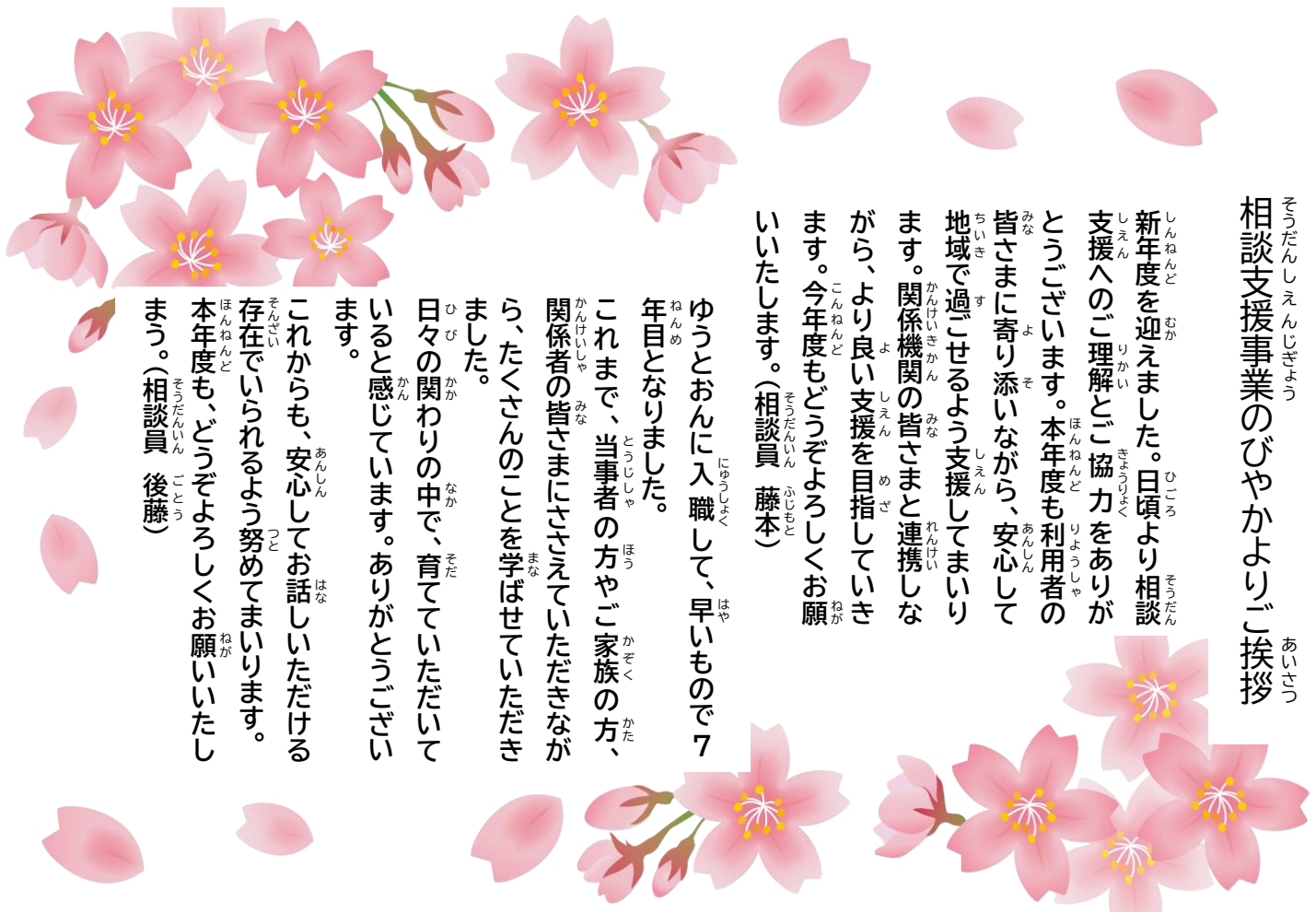


去る、3月14日(土)、わらゆんメンバーさんたちとマイクロバスに乗って、三重県にある【伊賀の里モクモク手づくりファーム】(白鷺)に行ってきました。お天気も良くて気候も穏やか。温泉に入ったり、こぶたショーをみたり、手作りソーセージやソフトクリームに舌鼓を打ったりなどなど。みんなそれぞれに楽しめたようで「たのしかったね」「また、いっしょにおでかけしようね」と笑顔でホームに帰っていきました。

この春、わらゆん(生活の場)では、2名の女性世話入さんが入ってきてくれました。

古庄さんと松本さんです。メンバーさんたちもそれぞれオリジナルの自己紹介をしながらウェルカムしてくれています。また随時ご紹介をしたいと思います。本年度もどうぞよろしく願います。

サビ管・北浦



相談支援事業のびやかよりご挨拶

新年度を迎えました。日頃より相談支援へのご理解とご協力をありがとうございます。今年度も利用者の方々に寄り添いながら、安心して地域で過ごせるよう支援してまいります。関係機関の皆さまと連携しながら、より良い支援を目指していきます。今年度もどうぞよろしくお願いたします。(相談員 藤本)

ゆうとおんに入職して、早いもので7年目となりました。これまで、当事者の方やご家族の方、関係者の皆さまに教えていただきながら、たくさんのごことを学ばせていただきました。日々の関わりの中で、育てていただいていると感じています。ありがとうございます。これからも、安心して話しかけていただける存在でいられるよう努めてまいります。今年度も、どうぞよろしくお願いたします。(相談員 後藤)

ぼちぼちいこか

4月=新年度ということで、「新しい」をテーマに最近のガイドについて書きたいと思えます。ガイドの行先については、ご本人が「〇〇に行きたい！」と言われることもあれば、こちらから提案させていただくこともあります。2月には若江岩田駅前にあるイコーラムで開催された「イコーラムフェスタ」に行きました。和太鼓の演奏の後、演者の方の「やってみたい人〜」の声に、メンバーのKさんは少し恥ずかしそうにしながらも手を上げ、ステージへ。リズムに合わせてとても楽しそうに演奏され、隣で見ていた私も参加したくなりました。(笑)3月には「かがやきフェスタ」に。Kさんが和太鼓の演奏をする動画を見たNさんが「うち、これやりたかったん！」と言われ、和太鼓に挑戦！！他にも退職する職員に渡すカードを作られたり、お茶席に参加されたり・・・お2人とも「初めて(新しい)」を楽しまれました。これからも様々な場所に行き、ガイドを楽しんでいただけるよう、情報収集に努めていきたいと思えます。(田邊)



かい おんど かつどうほうこく みんなできめる会 2025年度 活動報告

〇ゆうとおんまつい〇

きめる会の活動を模造紙にまとめ展示。来場者のみなさんの前で活動報告の発表もしました！
ジュースの販売ブースは宮野さんが接客を担当し、完売することができました！



〇うんどうかい〇



運動会では、きめる会のメンバーが司会進行を務め、ラジオ体操を担当しました。もちろん競技にも全力で参加しました！

かくじぎょうしょ おうだんまく さくせい
各事業所で横断幕も作成しました！

☆うえーぶ☆



☆ほーぷ☆



☆はーと☆



〇べんきょうかい〇

担当を決めて、いろいろなテーマで勉強会をしました。
感染症についての勉強会では、次のようなクイズを出して、みんなで考えました。

クイズ

基本的な感染対策として「換気」→空気の入替えがあるが、「換気」について正しい内容はどれでしょうか？

- ① エアコンには必ず換気機能がついているのでエアコンを使用しているときは換気が不要
- ② エアコンを使用しているときも、定期的な換気は必要
- ③ 扇風機を使用していれば、換気は不要

②: ええ

2026年2月13日 (金)、昨年(きんねん)に引き続き、八尾北高校(やうきたこうこう)の皆さん(みなさん)がトーンチャイムの演奏(えんそう)に来て(き)てくださいました。

☆心に響く音色と、楽しい合唱(がっしやう)のひとつき

トーンチャイムの優しく澄んだ音色(ねいろ)が会場(かいじやう)を包み込み、参加(さんか)した皆さん(みなさん)は耳(みみ)を傾けて(か)いました。後半(こうはん)には、ゆうとおんのメンバーも一緒に口ずさめる歌(うた)を披露(ひやう)して(て)くださり、会場(かいじやう)がひとつになる素敵な時間(じかん)となりました。

☆アンコールでさらに大盛り上がり！

最後(さいご)にはアンコールの拍手(あはれ)が沸き起り、こちらからのリクエストにも快く応えて(こた)え(て)いただきました。熱気(ねつき)にあふれ、笑顔(えんごう)の絶えない演奏会(えんそうかい)となりました。



みんなで記念撮影



質問コーナーの風景



当日の司会の様子

大相撲式秀部屋交流会報告
おおずもうしきひでへやこうりゆうかいほうこく

3月2日(月)に、大相撲式秀部屋(おおずもうしきひでへや)の力士(りきし)の方(かた)と、ゆうとおんの交流会(こうりゆうかい)が開かれました。

当日はきめる会の宮野さん(みやのさん)・てらださん(てらださん)・西矢さん(にしやさん)が司会進行(しかいしんこう)をされ、参加(さんか)された方(かた)たちと、腕相撲(うでずもう)や質問コーナー(しつもんこう)などで1時間(じかん)、交流(こうりゆう)をしました。利用者(りようしや)の方(かた)の中には毎年(まいとし)楽しみにされている方(かた)が多く、相撲(すもう)を身近(みぢか)に感じて(かん)てもらえる機会(きかい)になったかと思(おも)います。

また来年(らいねん)も交流会(こうりゆうかい)の開催(かいさい)を楽しみに(たの)んでいます！

交流会(こうりゆうかい)が終わった後(あと)、司会(しかい)をされた3人(にん)に感想(かんそう)を聞(き)くと、楽しかったと感想(かんそう)を言(い)われて(て)いました。

きめる会(かい)の皆さん(みなさん)、お疲れ様(つかれさま)でした！

当日(とうじつ)は式秀部屋親方(しきひでへやおやかた)と女将(おかみ)さん(さん)、恵光寺住職(えこうじじゆうしやく)の本多さん(ほんださん)も訪問(ほうもん)いただきました。ありがとうございました。





いくぞ～



かつとばせ～

1	2	3	4	5	6	7
Aチーム						
Bチーム						

だいにかい
第二回
 かぜ もり
風の森さん・ゆうとおん
 こうりゅうしあい
交流試合レポート
2026.3.10
 ふくまんじゅうどうこうえん
福万寺運動公園

ねん 4かいほうしつていする ふうしん がきつかけで、かしわらしにある「かぜ もり」さんとつながりをもたせてもらい、がつ 3月に こうりゅうしあい (だいにかい) を かいさい する こと が でき ました。

しあい は しょうさうじょうの ねんせん となり、12-10 で レッドタイガー (ゆうとおん) が しょうりし、れんしやう となり ました。ぜんはん は ホワイトイーグル (かぜ もり) が おおきく リード。しゅうばん 8かい に レッドタイガー が 8てん を とうい、だいきやくてん となり ました。

りやう チーム とも れんしやう を つみかさねて こられた と思えるほど、プレーやバッティングにおいて じやうたつ して いて、りやう チーム の ほんきどが 垣間見れた 試合 になりました。

しょうばい は 勝ち負けにこだわるメンバーの方も 多くおられ、たいせつ ですが、しあいご に まいかいさつえい する 記念撮影に いつも うれしさに 満ち溢れた 表情 を 見る 事 が でき、今回 も 開催 出来 て よかった な、と 職員 としては 感慨 深く 思います。

せっかく できた つながり なので、こんご も スポーツ だけでなく、しやくいんかん でも、りやうしやかん でも 交流 の 場 を 持たせて いただき、おたがいの 法人 の 活性化 に つながれば と思います。

あらためて かぜ もり さん には かんしやもう します。ありがとうございます！ ゆうとおん 一同 また 関心 を 持っただけの 事業所 さんが あれば どんどん つながり を 広げて いければ と思いますので、おきがる こえ を おかけ ください。よろしく おねがい 致します。



ナイスバッティング！



試合後の記念写真



行くぞ！おー！

当世作業所事情 99 畑 健次郎

2025年度

グループホームのあれこれ

グループホームという生活の場は、社会の縮図でもあり、当事者も家族も職員も、その素のありようが色濃く出る場でもあります。当たり前のことですが、次から次へと問題が出てきます。

ある日の朝、目覚まし代わりの電話コールです。「もしもし、しんどいねん、病院に行つて点滴打つてほしいねん」

今日は日曜日やから救急しかやつてへん。明日まで我慢しよ。明日、病院行つたらええやん。」

「(もともと) 明日、病院行くことになつてんねん」

「それやつたらちよつと我慢して、明日までゆっくりしとこ」

「イライラすんねん。入院したいねん」

「入院なんかするより、好きなどこへ旅行でもした方がよっぽどええで」

「私は入院したいねん。ヒトの人生、勝手に決めんといて!」

「うーん。明日、思つてることを(病院の)先生に言うたらええから」

とりあえずその日の通院はなくなりました。

Aさんは大型入所施設から地域移行で、ゆうとおんのグループホームにやってきてもうすぐ18年になります。仕事は陰日向なくまじめです。イライラして時に世話人にあたることはあつても、意地悪なところはありませぬ。

以前は不意にホームからいなくなることがよくあつたAさんですが、この頃は落ち着いています。

昨年、5つあるグループホームの一つで部屋替えをしました。Bさんの棟は3人が同居しています。

Bさんはいつの間にか主のような存在になりました。このままでは他の二人が窒息してしまいかねない関係性になっていました。世話人間で話し合

い、Bさんが「支配」できないCさんと同じ棟にするようにしました。そのことを告げると、Bさんか

ら激しい反発がかえってきました。Bさんからしたら居心地のいいところですよ。一方的に部屋替えを宣

告されて面白いわけがありません。

なぜ?という反問に対して、私は次のように言いました。前に同居していたDさんの部屋替えは、B

さんの意地悪からDさんを守るために実行したこ

と、今の二人の同居人に対しても威圧的であり、注意しても改善されなかつたので、部屋を替わつて

もらうという結論になつたことを伝えました。

Bさんは障害当事者の権利活動にもかかわつていました。Bさんは私をにらみつけて、(権力をかさ

に着て)人の気持ちを一方的に踏みにじつていいの

か、許さんぞと詰め寄ります。私は内心、彼女が獲得した理屈と言葉の強さに感心します。それもそ

だよなあ。客観的には自分の方が権力を持っているというのは事実だし、彼女からしたら有無を言わせぬ結論の押し付けでしかありません。

結果的にBさんは渋々部屋替えに応じました。自分たちの力のなさが、強硬な措置の第一の要因であることを肝に銘じなければならぬと理解しつつ、

もと居たところに笑顔と共に戻つてきたDさんを見てほつとして自分もいます。

今のケースでもそうですが、Bさんは他人より少しでも優位に立つことが、自分の身を守ることだ

と、心得ています。そうしてわずかな差が関係性の中で驚くべき差異となつて現れます。

なぜか人は小さな違いには敏感なのに、大きな違いには寛大です、この国に住む市民が困つた時扶け

合うのは当然なのに、未だに生活保護受給者に冷たい視線を投げかける人たちがいます。生まれながら

の大金持ちや、〇〇さまと言われるような身分を

持った人たちもいますが、生まれながらの富の偏在や身分違いを批判する人の声は、あまり聞こえてきません。不条理や理不尽をきちんと「ひがむ」感受性のないところで語られる人権は砂上の楼閣です。

1月18日の深夜、Kさんが救急車で病院に運ばれてきました。静かに眠っていると思っていたら、何かの拍子に食べ物が逆流して喉をつめたようです。異変に気付いて世話人が駆けつけたときは、泡を吹いている状態でした。H世話人、Kさんのお父さん、そして私を前にして、医師は脳の損傷が大きいかを告げました。Kさんは眠った状態のまま、何も反応しません。(そんな風に見えただけかもしれませんが)

後日、Kさんのお父さんは延命措置を希望し、Kさんは気管切開手術を受けました。

2月7日にはW病院に転院しましたが、相変わらず眠ったままです。昨年後半くらいから、Kさんは夜中に大声で叫ぶ等、しんどそうな状態が続いていました。筋ジストロフィーの症状も徐々に進行して、身体は悲鳴を上げているようでした。

Kさんは自律心と反骨精神の旺盛な人です。喜怒哀楽もはっきりしています。たまに話す機会があれば

ば憎まれ口をききます。私には、Kさんはそういう物言いを楽しんでいるように見えました。今は足をさすつても、耳元で大きな声で名前を呼んでも何もこたえてくれません。お父さんはせつせと病院通いをつづけています。

3月20日、池田由紀さんが亡くなりました。享年59歳でした。

由紀さんを初めて見たのは、私が共同購入会の専従を務めていたときでした。由紀さんが所属していた東大阪市の作業所に、毎週、牛乳を届けていました。同じような体形のミドリさんとのコンビを、だれかが大政、小政と言っていたのを憶えています。二人ともふっくらしていて愛嬌がありました。由紀さんは小柄で人懐っこい可愛い少女でした。

その由紀さんが八尾市に引っ越してきて、ゆうとおんにんやつてきました。グループホームではユリさんやリエさんたちの、しつかり者のお姉さんといった役回りでした。由紀さんは私の知る中では、だれよりもグループホームを大好きで、毎日の生活を大事にする人でした。以前にも書いたのですが、由紀さんとのことで、一番印象に残っているのは、喫茶店でコーヒーを飲んだ時のことです。

いつごろか忘れたのですが、その時の由紀さんの表情や、自分の心の動きは今でもよく覚えていています。私は由紀さんと車に乗っていました。次の予定まで少し時間があつたので喫茶店に入ってコーヒーでも飲んでいこうかということになりました。私は由紀さんを見て、こんなにおいしそうにコーヒー(ひよつとしたらココアだったかも知れません)を飲む人がいるんだと感心しました。由紀さんはゆっくりゆっくり味わいながら飲んでいきます。私は少し焦りだします。次の約束に遅れそうです。私は焦りを見破られないよう、その場を早く切り上げようと思

す。しかし由紀さんは悠然としています。そのうち、まあいいかと思いだしました。

最近、由紀さんとかかわりもずいぶん少なくなっていました。たまに顔を見ることはあつても、若い、かっこいいという物差しから、ものの見事に逆を行っている私を見ても、車いすの由紀さんは無関心でした。もつといるんな場面でかわりを持つておけばよかつたなあと思つても、時、すでに遅かったです。昨年、由紀さんは看取り段階に入っていました。20日、グループホームのほつぷから連絡があり駆け付けました。静かに眠っているような表情でした。久しぶりに歓迎してもらえた気がしました。

一九九一年 九月三日 第三種郵便物承認 毎月(一・二・三・五・六・八の日)発行 定価 50 円

《2025 年度協力会費の報告とお礼》

ゆうとおん協力会費へのご協力ありがとうございました。

2023 年度からの繰越金 ¥ 11,297,233 円

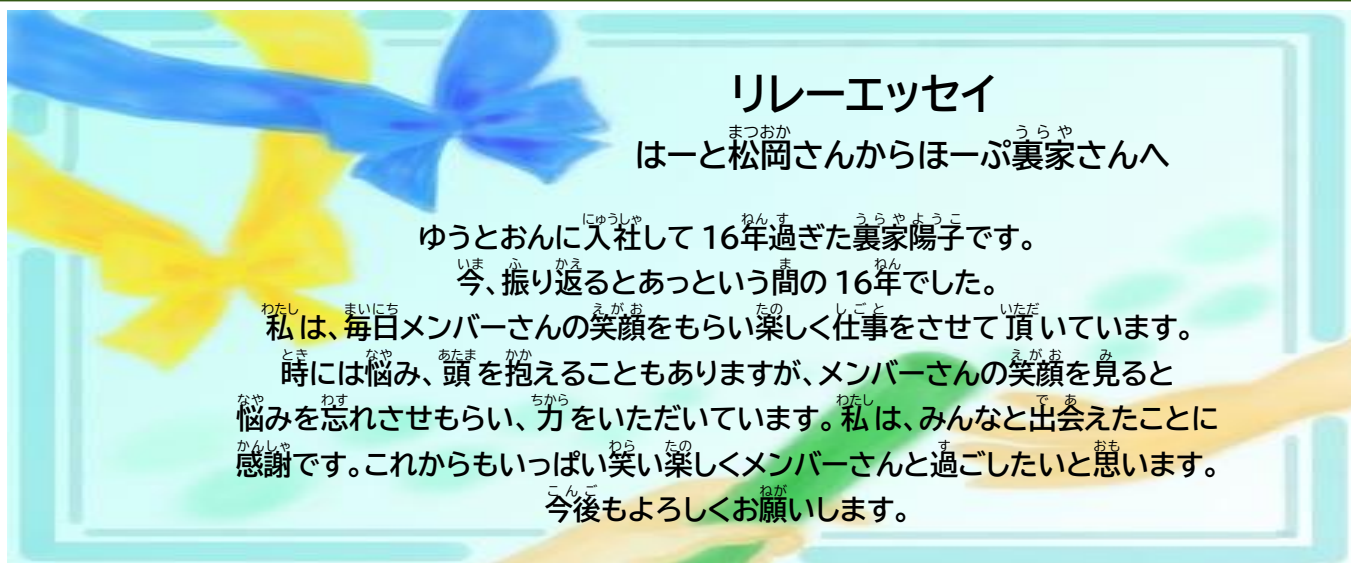
2025 年度協力会費(2025 年 4/1~2026 年 3/31) ¥ 1,084,697 円

2026 年度への繰越金 ¥ 11,871,050 円

※2024 年度にいただいた協力会費のうち 1 件は用途指定でした。当時じゃんぷ(生活介護事業を中心とした複合施設)建設計画が進められていました。諸事情で構想は凍結になったことに伴い返還請求があり、2025 年度に返還させていただきました。

■協力会費を頂いた方々(敬称略)

荒井清美 荒井和可子 五十里元子 稲垣寛子 稲垣蓉子 鶴川雅基 内田健太 大岡照代 大音英子 大谷快生 大下地恵子 奥村貴夫 小崎由美 梶浦ひとみ 柏原食卓から暮らしを問い直す会 喜友名奈津子 窪田義廣 柴本克彦 小林憲司 小松悦子 清水隆 小路梨恵 庄野久子 谷口圭一 谷口恵美子 田中正和 辻本亜希子 鶴山忠 テラエナジー 中野栄子 中前友見 中村美幸 畑健次郎 平田和美 福田孝子 福田和人 藤塚真紀 前田裕 松井潤 松田弥生 水沼朋子 南伸樹 宮崎弘子 宮野直子 宮本明男 和田優理子 T・T さん(匿名希望) 氏名不詳 (50 音順)



大阪府共同募金会様より、助成金を交付して頂けることが決まりました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。
 助成品目: 1. 伝統と福祉をつなぐ袈裟プロジェクト備品費
 2. 送迎用福祉車両



交付式に参加しました

社会福祉法人 ゆうとおん

本 部 / 〒581-0834 八尾市萱振町 2-133 TEL 072-993-0785 FAX 072-993-0784
 ゆうとおんはーと / 〒581-0834 八尾市萱振町 7-68-1 TEL 072-926-6200 FAX 072-926-6199
 ゆうとおんうーぶ / 〒581-0817 八尾市久宝園 2-30-4 TEL 072-926-1543 FAX 072-921-8883
 ゆうとおんほーぷ / 〒581-0834 八尾市萱振町 7-73-2 TEL 072-927-1300 FAX 072-927-1301
 スタコラハウス / 〒581-0802 八尾市北本町 1-1-11 TEL 072-995-4387 FAX 072-995-4387
 メールアドレス / youtone@live.jp ホームページアドレス <http://www.eonet.ne.jp/~youtone>
 年会費 / 1 口 2,000 円 振込先 / 郵便為替口座 00910-9-106532

発行人 / 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4 階 定 価 / 50 円